

よみきかせボランティアのための

# おすすめえほん

小学1・2年生に  
おすすめ

## 『はちうえはぼくにまかせて』

ジーン・ジオン/さく マーガレット・プロイ・グレアム/え  
もりひさし/やく ペンギン社 (約8分)



夏休みにどこへも行く予定のないトミーは、旅行に行く近所の人のお鉢植えを1日2セントで預かることにする。植物はぐんぐんのびて、家の中はジャングルのように。お父さんはイライラするし、トミーも植物で家が壊れてしまう夢をみる。爽やかな絵のユーモラスな絵本。

2013  
夏号



小学3・4年生に  
おすすめ

## 『アリからみると』

桑原隆一/文 栗林慧/写真 福音館書店 (約3分)

### 学校などでの読み聞かせのポイント⑤

実際に子どもの前で読み聞かせする前には、**必ず練習**をしましょう。黙読だけでなく、**声に出して**読んでみてください。そのとき本番と同じように、**子どもに本を見せるように持って**、練習してみましょう。



巣穴からみる外はいい天気。アリが穴から出ていくと、見上げるような大きな足のトノサマバツタ。アマガエル、イナゴなど次々出会う小さな生き物が、迫力満点の大きさで登場する。自身で開発したカメラで小さな虫の世界を撮影することに成功した写真家の絵本。夏の匂がいっぱいの一冊。



小学5・6年生に  
おすすめ

## 『たまごからうま』

酒井公子/再話 織茂恭子/絵 偕成社 (約11分)



楽がしたいと馬を買うことにしたダー。市場で馬の卵だとだまされ、カボチャを買うことに。帰る途中、道で居眠りをしていると、通りかかったキツネがつまずいて、カボチャが割れてしまう。逃げていったキツネを、卵から生まれた馬だと勘違いしたダーは必死で追いかける。ダーの間抜けぶりが楽しいベンガルの昔話。

県立図書館では、学校などでの読み聞かせの方法について「よみきかせ相談会」を実施しています。

また、**子ども室カウンター**でもご質問などをお伺いしています。



発行：福井県立図書館子ども室  
(2013.5発行)

〒918-8113 福井市下馬町51-11  
tel. 0776-33-8860